

第7回 東北中央自動車道の利活用促進による 地域活性化協議会

令和3年3月

NEXCO東日本東北支社 山形管理事務所



1. 東北中央自動車道 南陽高畠IC～山形上山IC 整備効果



高速道路の利用者が増加

高速道路を利用するお客さんが増えたんだね!!



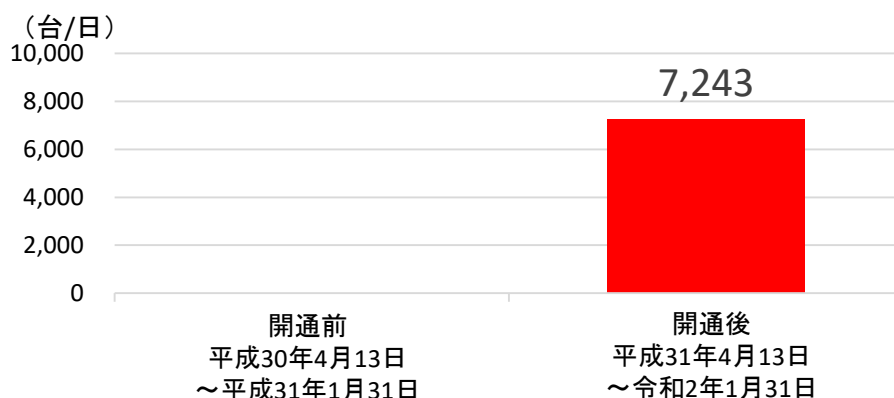
- 新規開通した南陽高畠IC～山形上山IC間は、平均で**1日約7千台**のご利用をいただいております。
- 開通により山形中央IC～山形JCT間の交通量が**約4割増加**しました。

東北中央道開通区間の概要

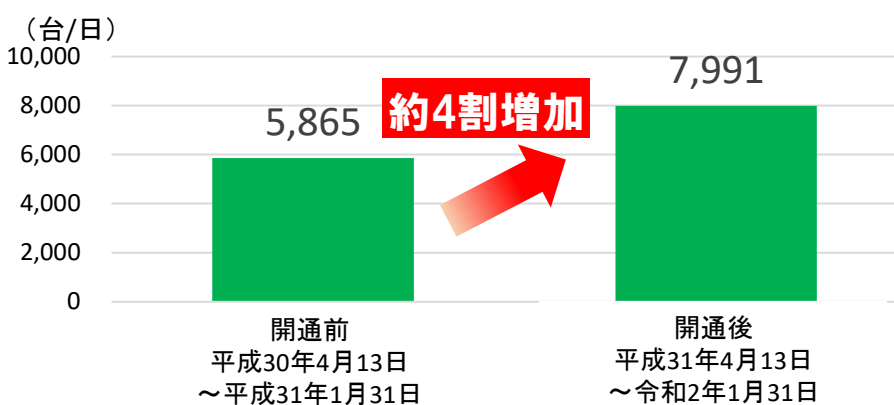
	南陽高畠IC～ かみのやま温泉IC	かみのやま温泉IC～ 山形上山IC
延長	15.3 km	9.1 km
車線数	暫定2車線	
開通日	平成31年4月13日	

交通量の変化(平日の日平均交通量)

東北中央道(断面①)の交通量



東北中央道(断面②)の交通量



米沢市役所～ 山形県庁 所要時間	整備前	整備後
	58分	51分

出典：【交通量】NEXCO東日本調べ 【所要時間】平成27年度道路交通センサス及び規制速度より算出

地域の声<お客さま(南陽市在住)>



国道13号の朝の渋滞を回避できるようになり、通勤時間が短縮され職場へ快適に通勤できるようになりました。



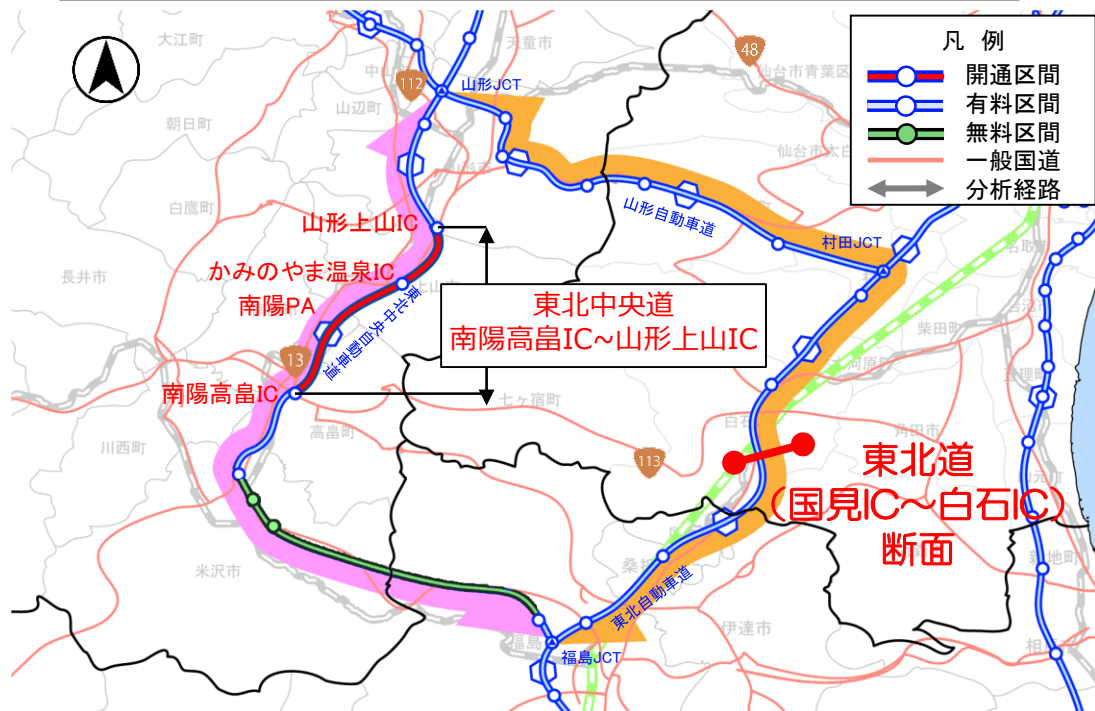
新たな高速道路ネットワークの形成

福島から山形に行く経路が増えたね!!

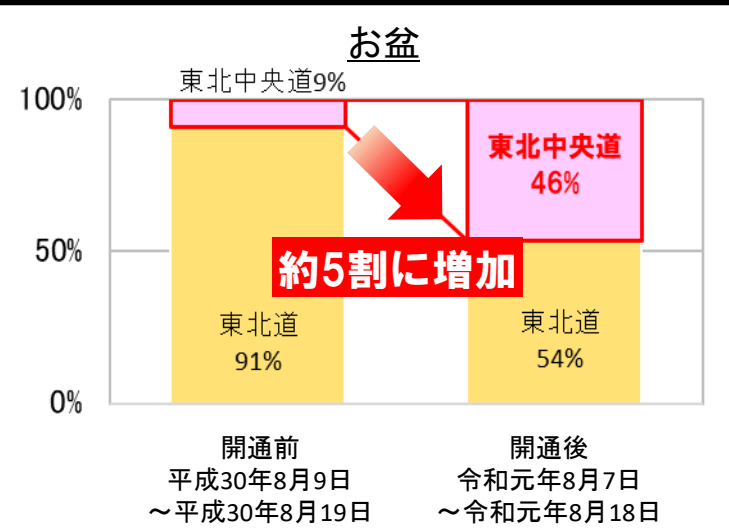
- 東北中央道の開通により、山形⇄福島間で料金や所要時間等、それぞれ特色のあるルートを選択できるようになりました。
- 東北中央道への交通転換により、繁忙期における東北道の混雑緩和にも寄与しています。



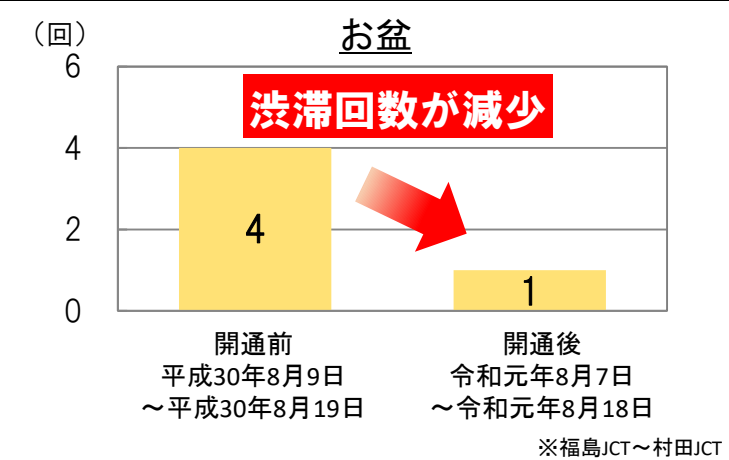
東北道・山形道経由と東北中央道経由の分担率の変化



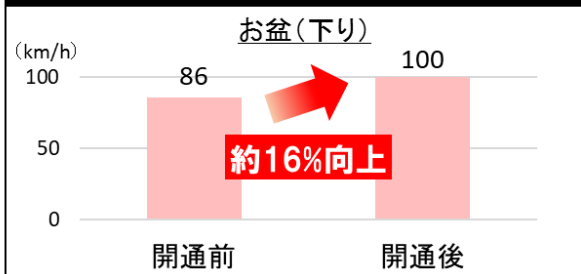
福島JCT～山形JCT間の交通量の割合



東北道の渋滞回数(5km以上)



東北道(国見IC～白石IC)の旅行速度



	東北中央道ルート	東北道山形道ルート
延長	99.2km	112.6km
料金※	2,080円	3,220円
所要時間	1時間26分	1時間19分

※福島西IC⇄寒河江IC
普通車・ETC利用
各種割引無しの場合

出典: NEXCO東日本調べ ETC2.0プローブデータ

地域の声<お客さま(栃木県在住)>



お盆と正月等に酒田方面へ帰省するときは、どこも混雑していましたが、東北中央道が開通したことで混雑を回避できるようになり、帰省が楽になりました。



青果物の効率的な輸送を支援

山形のおいしい果物が関東へ運ばれているんだね!!

- 山形県は、ラ・フランスやさくらんぼの収穫量が全国1位、ぶどうの収穫量が全国3位となっています。
- 急勾配の少ない東北中央道の開通により、首都圏へ荷傷みの無い新鮮な青果物が輸送されています。



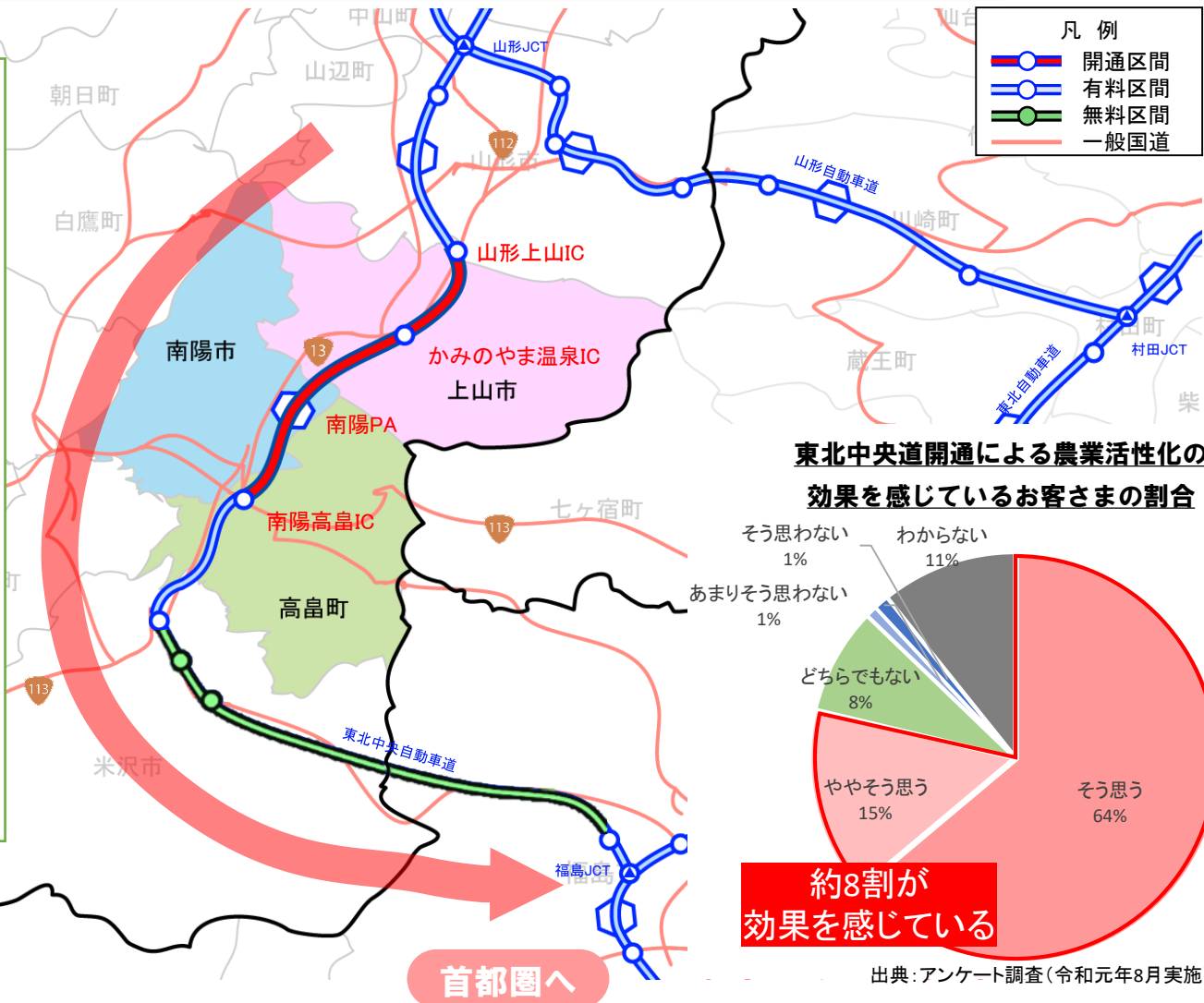
農産物の輸送

主な青果物と収穫量 (山形県 ※R1年産データ)

ラ・フランス
18,900t
(全国シェア 約7割)
山形県収穫量 全国1位

さくらんぼ
11,900t
(全国シェア 約7割)
山形県収穫量 全国1位

ぶどう
16,400t
(全国シェア 約1割)
山形県収穫量 全国3位



地域の声<沿線企業>



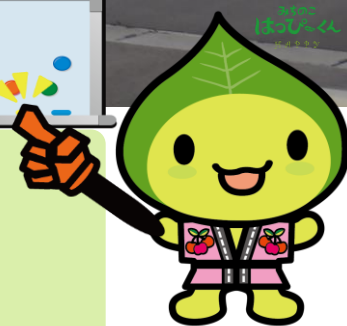
さくらんぼや梨、ぶどう等の青果物を東北中央道を利用して首都圏へ輸送しています。東北中央道の開通後は、ドライバーの拘束時間が削減されました。東北中央道は急勾配も少なく、荷傷みの無い安定した輸送に役立っています。



写真: 山形中央インター産業団地 (令和2年1月撮影)

企業立地を支援

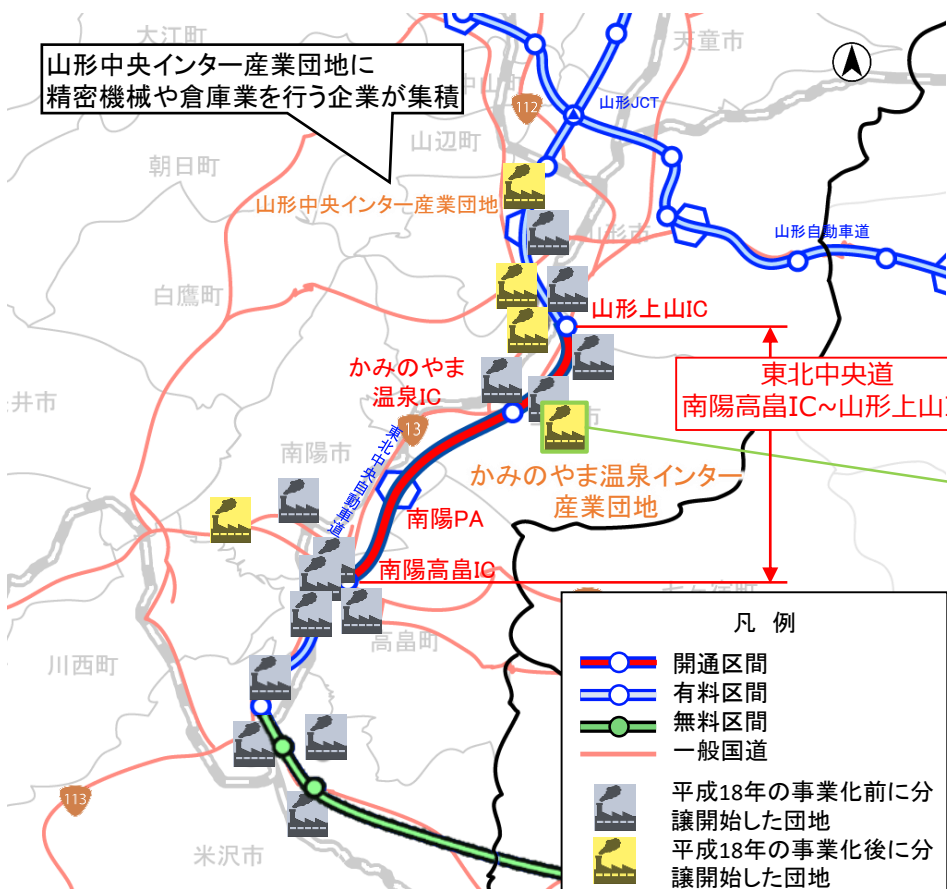
東北中央道のまわりに工場がたくさんできたよ!!



- 東北中央道の開通に併せて、企業立地が進んでいます。
- また、かみのやま温泉IC周辺には新たな産業団地が整備され、更なる企業の進出が期待されます。

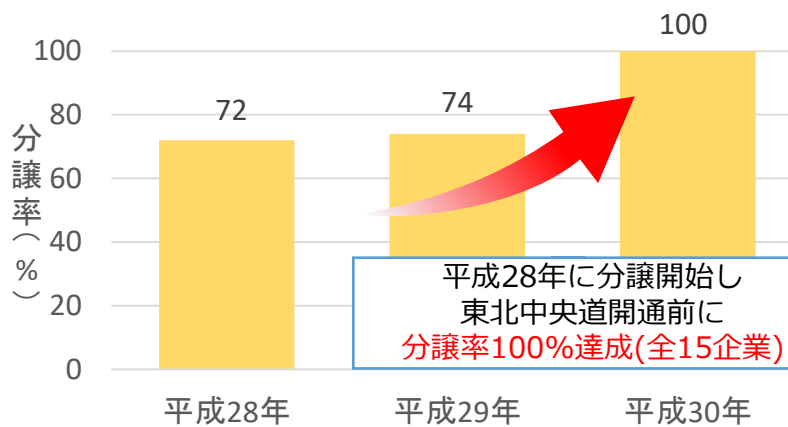
沿線市町の工業・産業団地の立地状況

南陽高畠IC～山形上山ICの事業化後に
5つの工業団地が造成



山形中央インター産業団地の分譲率の推移

平成31年4月13日の南陽高畠IC～山形上山ICの開通に合わせて15企業(分譲率100%)が進出



新たに産業団地を造成



地域の声<沿線企業>



インターチェンジへのアクセスを考慮し、かみのやま温泉インター産業団地に配送センターを整備することを検討しています。

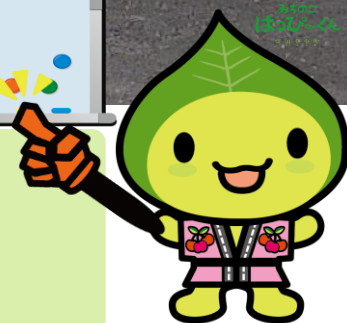


写真：南陽PA（平成31年4月撮影）

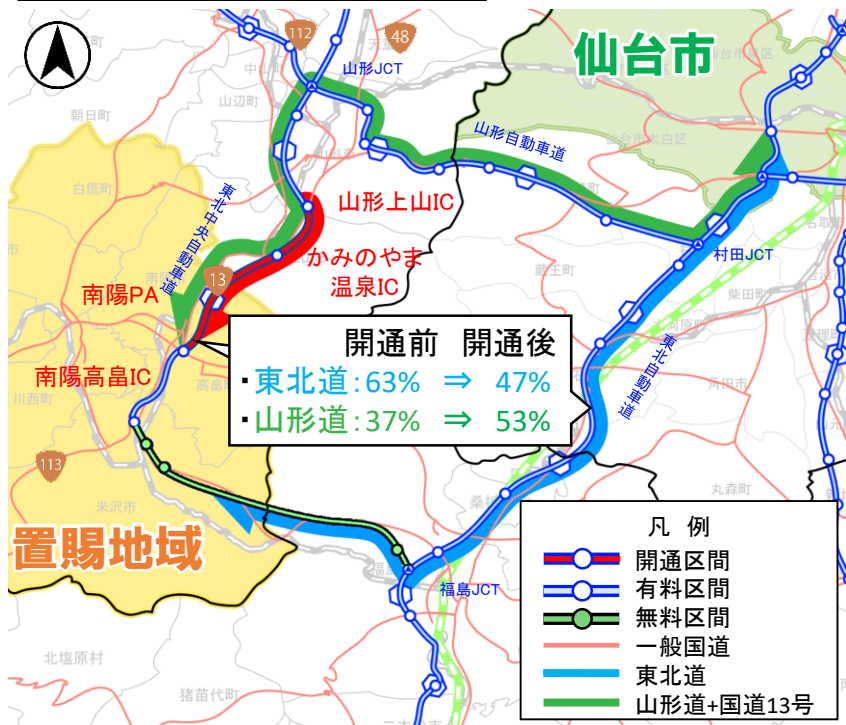
物流の効率化を支援

東北中央道を利用するトラックが増えたね!!

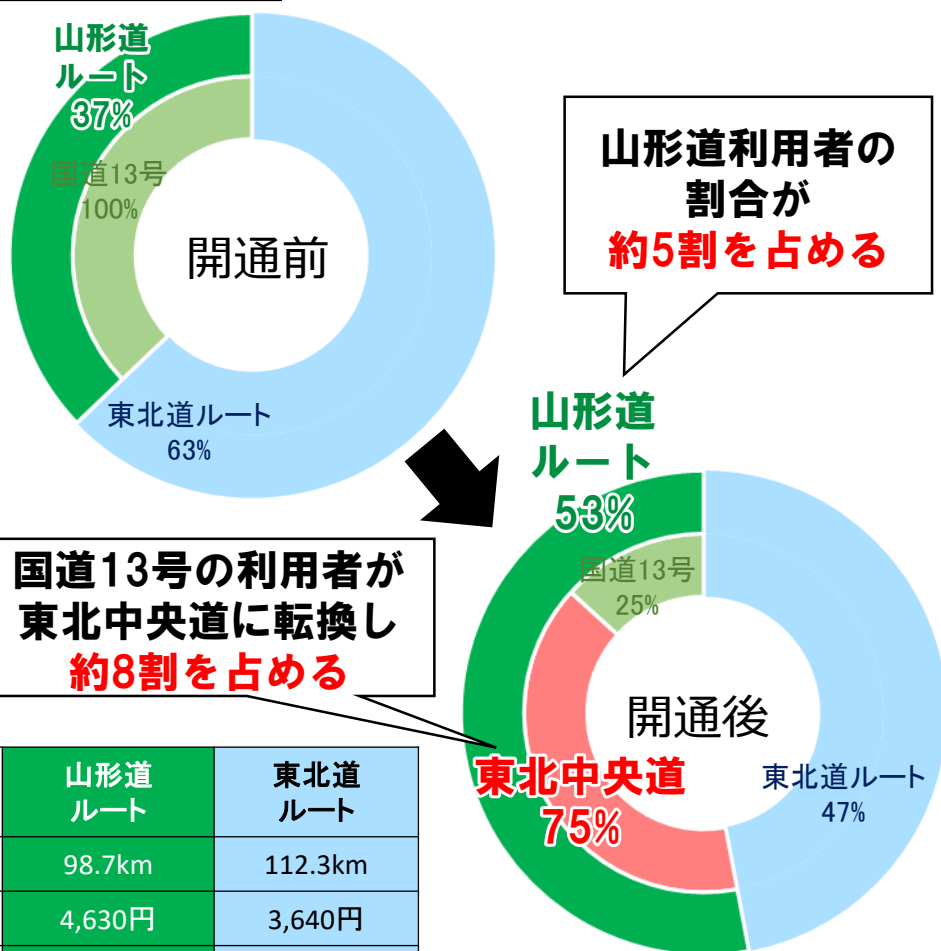
- 東北中央道開通前の仙台市↔置賜地域※間の貨物輸送ルートは、東北道ルートが約6割、山形道ルートが約4割でした。
- 開通後は、最短距離・時間の山形道ルートが約5割に上昇し、そのうち東北中央道の利用が約8割を占めています。



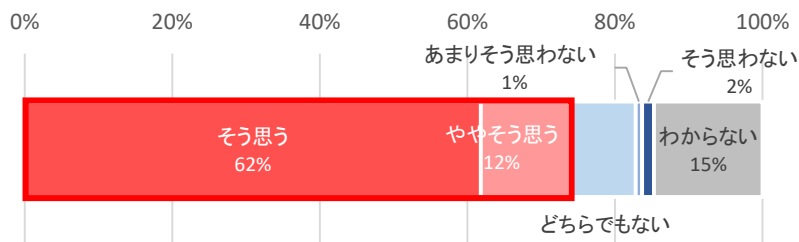
貨物車輸送ルートの変化



輸送ルートの割合



取引先へ移動しやすくなったと感じる割合



	山形道ルート	東北道ルート
延長	98.7km	112.3km
料金※	4,630円	3,640円
所要時間	1時間20分	1時間26分

※仙台南IC⇔南陽高島IC
大型車・ETC利用
各種割引無しの場合

出典：貨物車プローブデータ【開通前】平成30年11月
【開通後】令和元年11月

地域の声＜沿線企業＞



開通により、東北中央道を利用するようになりました。運搬時間や距離が短縮され、定時性も向上したため、ドライバーの負担軽減に役立っています。



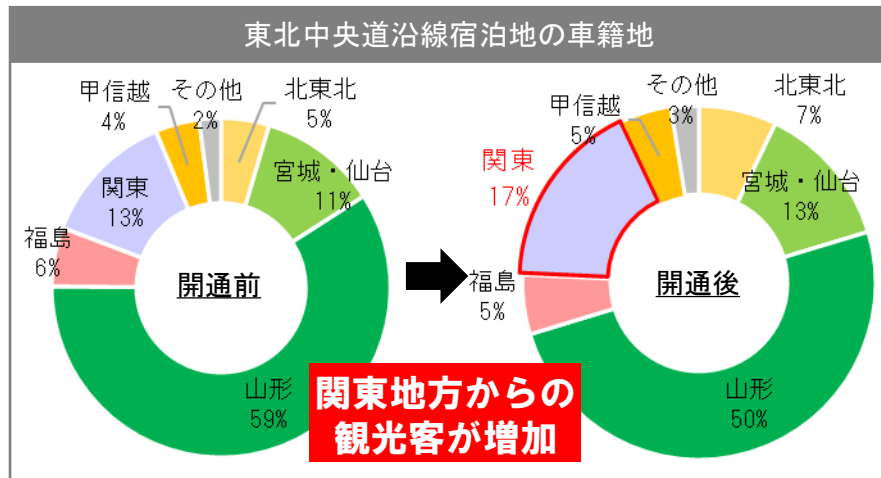
沿線の観光地の活性化を支援

関東方面から東北中央道を使ったお客さんが増えてるね!!

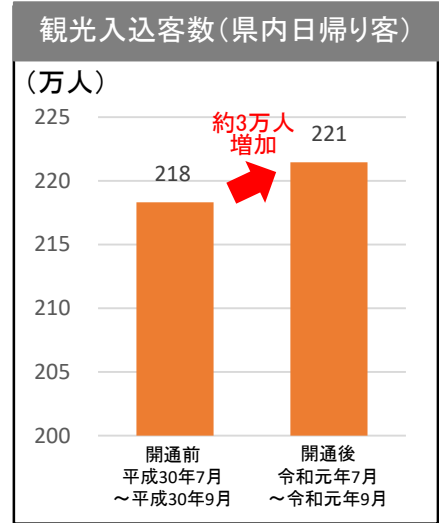
- 東北中央道の開通により、東北道・山形道と合わせた周遊観光が可能になり、**関東地方からの宿泊利用客の割合が増加**しました。
- 交通繁忙期の**東北中央道の交通量は整備前に比べて増加**しており、多くの観光客の方にご利用いただいています。



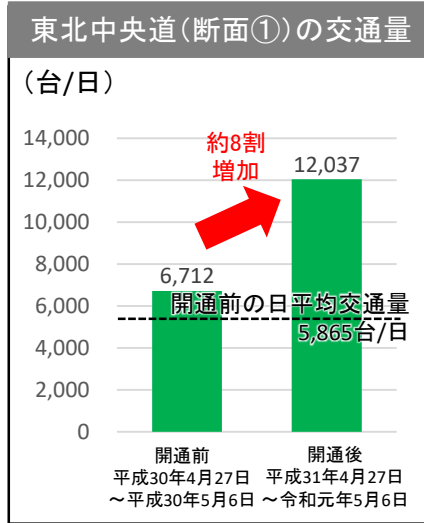
東北中央道沿線の宿泊地や観光地



出典：ナンバープレート調査（開通前：平成30年10月、開通後：令和1年9月）



出典：観光入込客統計



出典：NEXCO東日本調べ

地域の声<お客さま(関東在住)>



高速道路が開通したので山形まで旅行することにしました。一般道では訪れようとは思わなかったので、高速道路が開通したことにより、今後山形に来る機会も増えると思います。



写真：置賜総合病院（令和元年5月撮影）

転院搬送時の患者の負担軽減に寄与

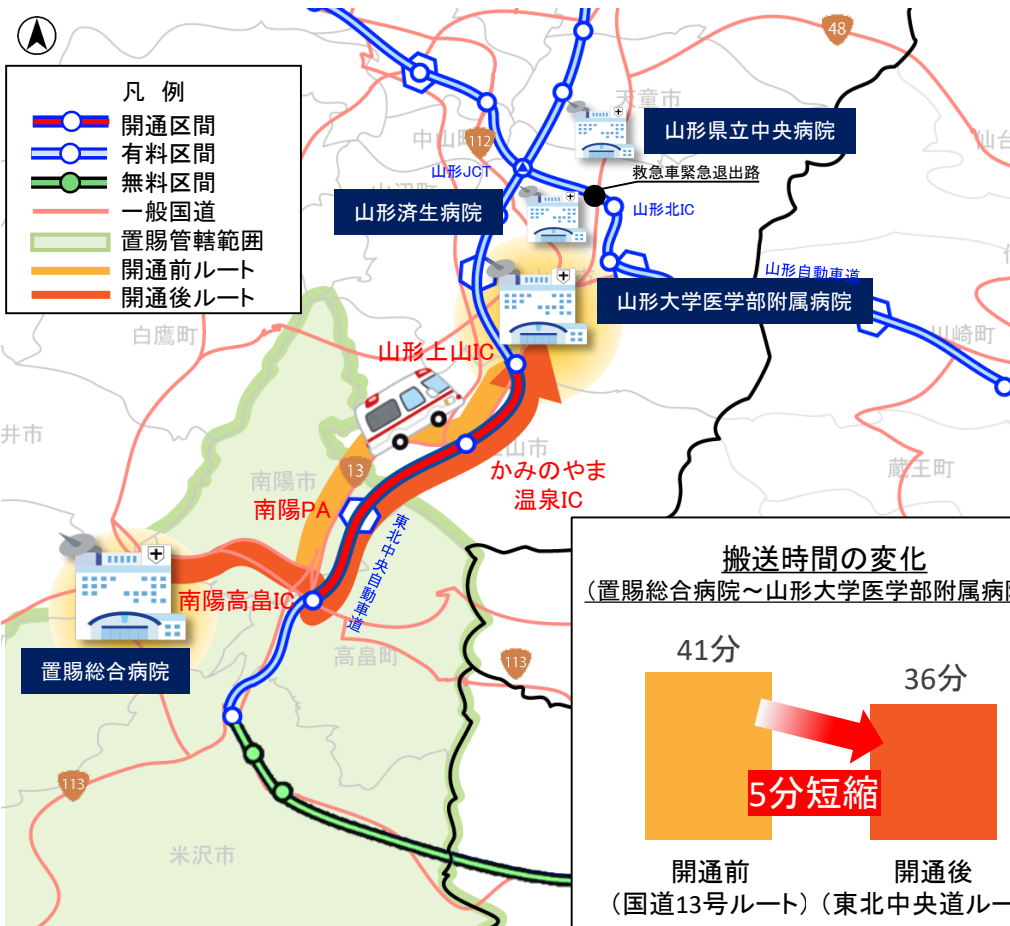
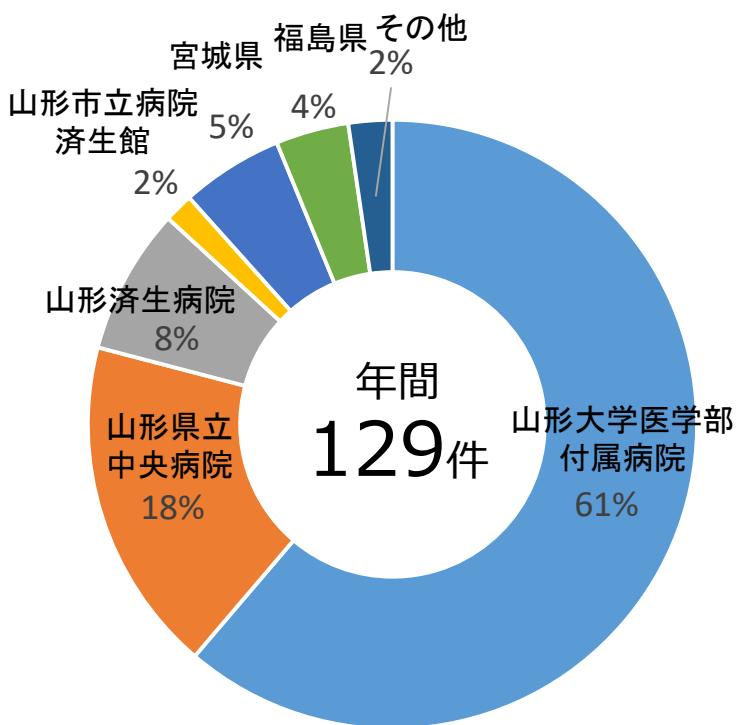
すばやく患者さんを病院に運べるね!!



- 置賜管轄地域では、山形市内の高次医療機関へ患者を転院搬送する際の搬送ルートに**東北中央道**が利用されています。
- **東北中央道**を利用することにより、搬送時間の短縮、急カーブや渋滞の回避など、**患者の負担軽減**に寄与しています。

置賜管轄地域※1から高次医療機関への搬送先の割合

置賜総合病院から管外への搬送時間の変化



出典：令和元年置賜消防本部救急救助統計

※1：置賜管轄地域：米沢市、南陽市、高畠町、川西町

出典：平成27年度道路交通センサス及び規制速度より算出

地域の声<消防本部>



東北中央道の開通前は、国道13号を利用して山形大学医学部附属病院や山形県立中央病院へ転院搬送していましたが、現在は南陽高畠ICから東北中央道を利用し、患者の負担軽減を図っています。開通後1カ月当たり約10件の搬送実績があります。



写真: 血液輸送用の車両(山形県赤十字血液センターより提供)

安定した血液輸送による 地域医療への貢献

血液をより早く届けられるようになるね!!



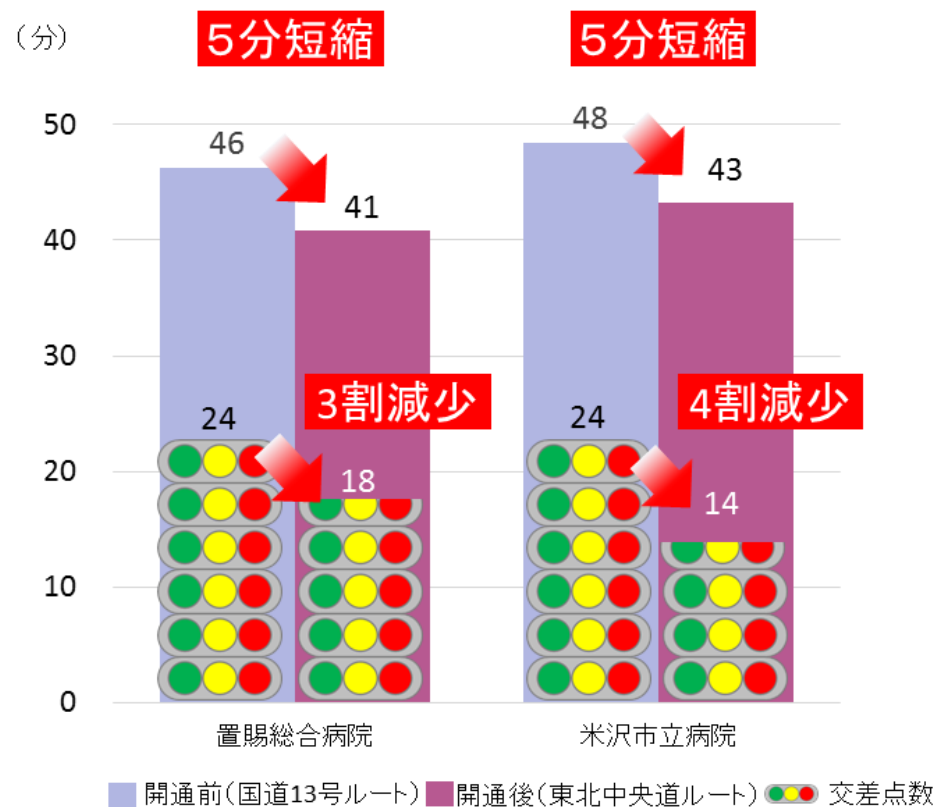
- 東北中央道沿線には、血液輸送が必要な医療機関が複数立地しています。
- 東北中央道の開通により、血液センターから安定した血液輸送が可能となり、緊急時の血液輸送の確実性が向上しました。

血液輸送ルートの変化



所要時間の変化

山形県赤十字血液センター
～置賜総合病院、米沢市立病院



地域の声<血液センター>



置賜地域の病院へ血液を輸送する際、国道13号を利用していましたが、定時性の確保が課題でした。東北中央道の開通後は輸送時間が短縮され、定期便を輸送車1台で毎日2便運行できるようになり、安定した血液輸送が実現しています。



災害時に代替路として機能

通行止めがあっても安心だね!!

- 東北中央道の開通により、高規格幹線道路の**ダブルネットワーク**が構築されました。
- 令和元年10月の台風19号に伴う通行止め時は、**東北道、常磐道の代替路として機能**しました。

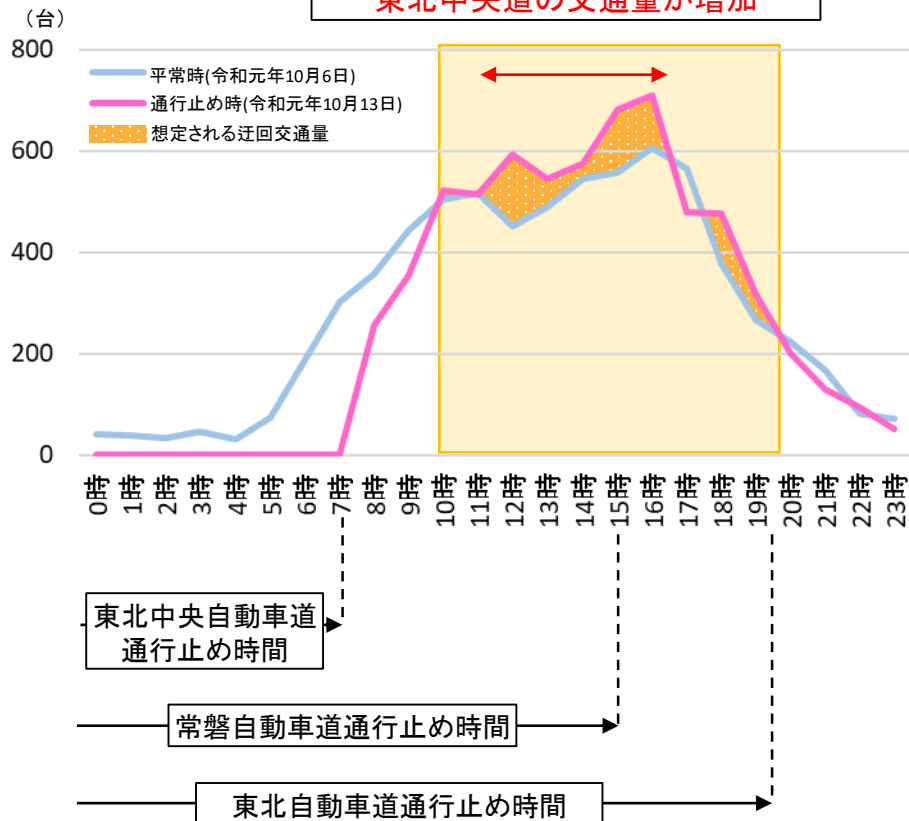
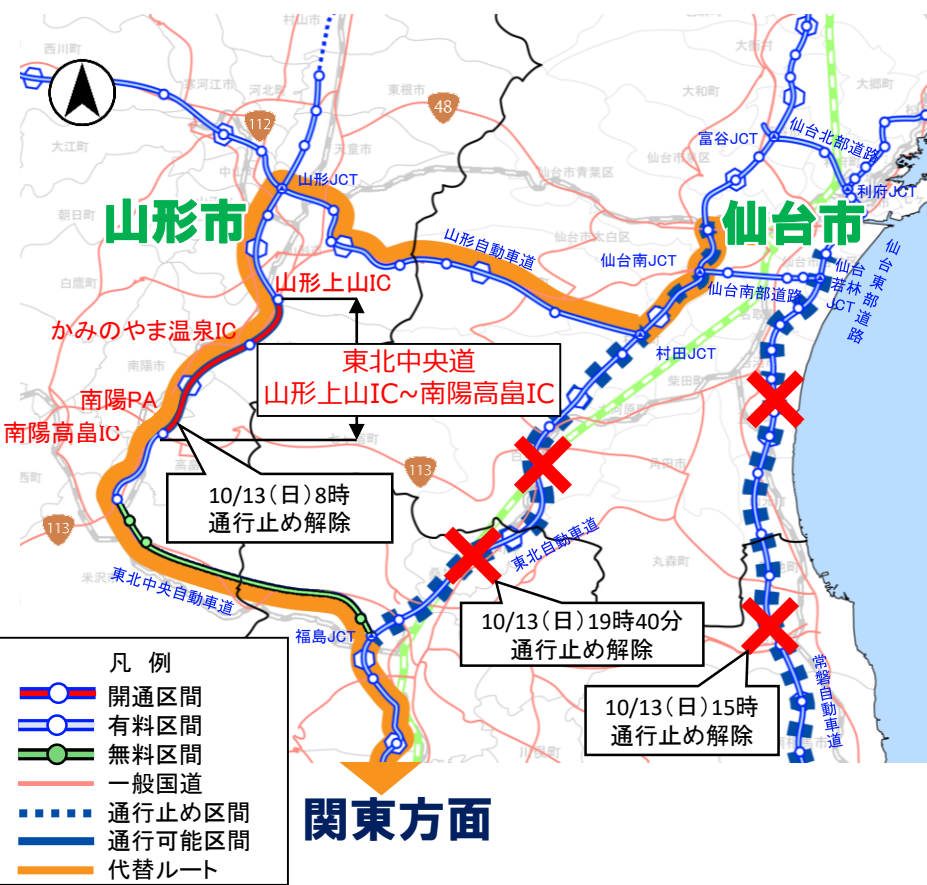


台風19号における通行止め時の代替路として機能

東北中央道の交通量の推移

かみのやま温泉IC～山形上山IC

並行する高速道路が通行止め時に東北中央道の交通量が増加



出典：NEXCO東日本調べ

地域の声<バス会社>



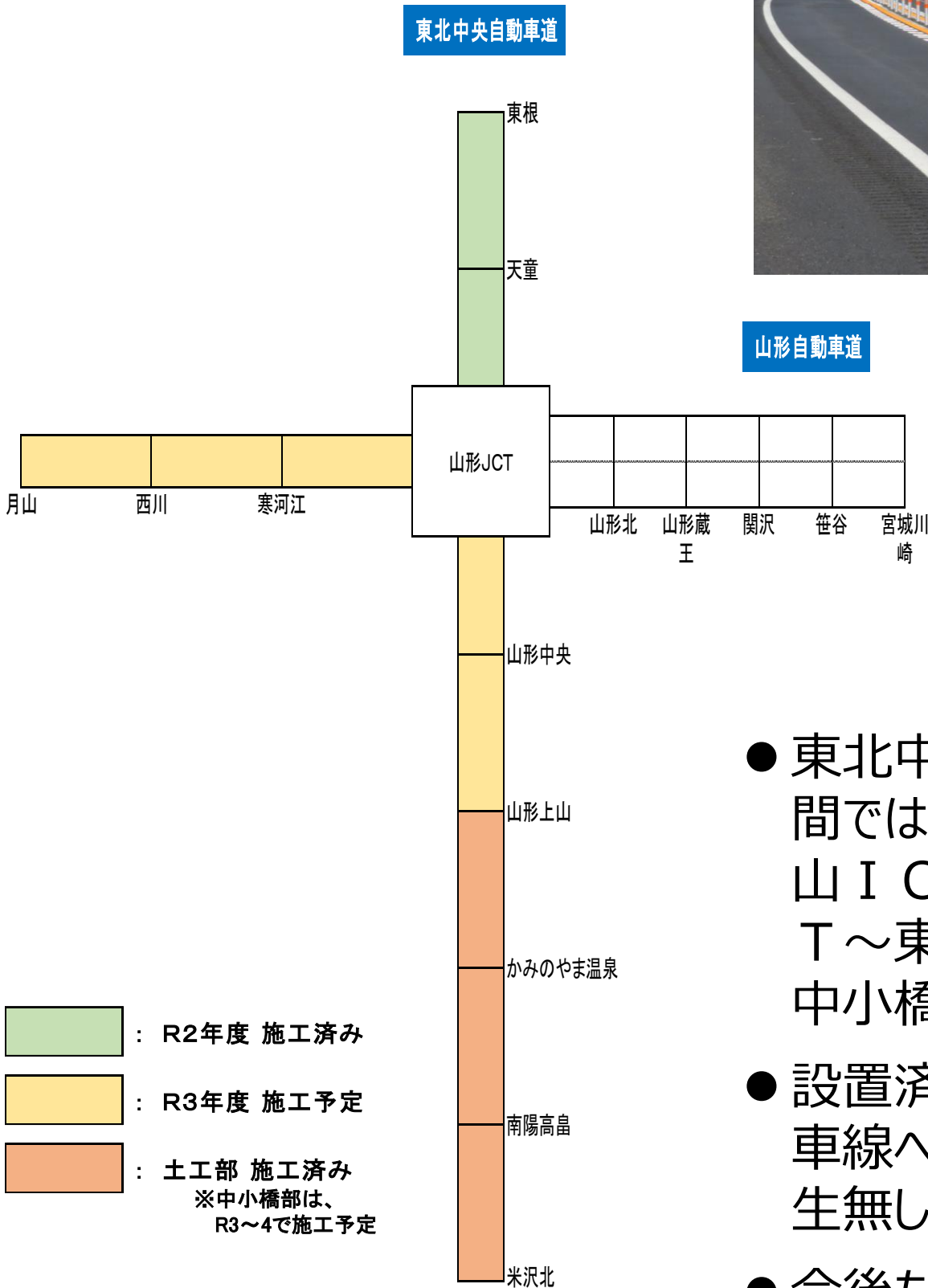
台風19号の影響により、新幹線が運休したため、高速バスで仙台から関東方面へ代行輸送を行いました。東北道と常磐道が通行止めになりましたが、東北中央道の通行止めが先に解除されていたことで、迂回して運行することができました。

2. 暫定2車線区間 車線分離柵整備状況

2. 暫定2車線区間 車線分離柵整備状況

山形管理事務所 暫定2車線区間 車線区分柵設置状況

土工・中小橋区間設置状況
 ※長大橋・トンネル区間除く



- 東北中央自動車道のネクスコ区間では、米沢北 I C ~ 山形上山 I C 間の土工部、山形 J C T ~ 東根 I C 間の土工部及び中小橋に設置済み
- 設置済区間では、これまで反対車線への突破等の重大事故の発生無し
- 今後も、設置可能な箇所から計画的にワイヤロープを設置していく予定